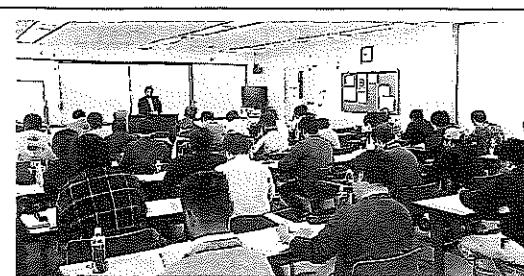


# 令和5年11月6日 西日本建設新聞



電設協

## 上級職長へ36人が挑戦

基幹技能者認定講習の熊本会場

日本電設工業協会(電

設協)が主催する登録電  
気工事基幹技能者の20  
23年度認定講習会が10

月28～29日に開かれた。

熊本会場の熊本市流通情  
報会館には県内外から36

人が集まり、2日間の講  
習プログラムを経て修了

試験に挑んだ。

基幹技能者は、熟達し  
た作業能力と豊富な知識  
を持ち、現場をまとめて  
効率的に作業を進めるた  
めのマネジメント能力に  
優れた技能者。現場では、  
いわゆる上級職長などと  
して、元請の計画・管理  
業務に参画・補佐するこ  
とが期待される。

直接施工業務10年以上  
の実務経験と3年以上の

職長経験を有し、第一種  
電気工事士免状を取得し  
ている者に受講資格が与  
えられ、九州では今年度、  
福岡、熊本、鹿児島の3  
会場で開催した。

熊本会場では、電設協  
から講師を委嘱された熊  
本県電設工業協会の永野広  
朗氏(エレテック社長)

と石坂敏明氏(泰明電機  
社長)が講義し、1日目  
に永野氏が基幹技能者の  
あり方をはじめ、施工管  
理、工程管理などを指導。  
2日目に石坂氏が安全管  
理、労務管理、品質管理  
などを講習した。